

入札説明書

この入札説明書は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）、長野県財務規則（昭和 42 年規則第 2 号。以下「県規則」という。）、本件調達に係る入札公告（以下「入札公告等」という。）のほか、長野県道路公社が発注する契約（物品の製造の請負、物品の買入、その他の契約（建設工事の請負並びに建設工事に係る測量、調査、設計及び工事監理の委託契約並びに森林整備業務の請負契約及び委託契約を除く。））に関し、一般競争入札又は指名競争入札に参加しようとする者（以下「競争参加者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項を明らかにするものであります。

1 競争入札に付する事項

別記 1のとおりです。

2 競争参加者に必要な資格

- (1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 第 1 項又は県規則第 120 条第 1 項の規定により入札に参加することができないとされた者でないこととします。
- (2) 契約の履行にあたり、前号に掲げる者を代理人、支配人、その他の使用人又は入札代理人として使用する者でないこととします。
- (3) 長野県の平成 21・22 年度建設工事入札参加資格における「電気工事の資格総合点数が 758 点以上の者」であることとします。
- (4) 3 に定める入札参加資格確認申請書の提出期限から落札決定の日までの間に、建設工事等入札参加資格者に係る指名停止要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこととします。
- (5) 長野又は北信地方事務所管内に本店又は営業所を有する者であることとします。（ただし、県外本店の県内営業所は、当該入札に係る業種の入札参加資格を有している営業所に限ります。）
- (6) 公共機関等から発注された業務を元請けし、平成 7 年 4 月 1 日から公告日の前日までに竣工した、トンネルにおける受変電設備・非常用発電設備・照明設備・防災設備・換気及び計測設備のすべてを単一契約において点検の実績を有する者であることとします。
- (7) 配置技術者が「営業所の所在地に関する要件」の地区に居住していることとします。
- (8) 3 及び 4 により一般競争入札参加資格の確認を受けた者であることとします。

3 競争入札参加資格の確認等

競争参加者又はその代理人は、入札参加資格の確認のため、次の書類を平成 23 年 3 月 18 日（金）午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分までに持参提出してください。

- (1) 電気設備保守点検管理業務委託に係る一般競争入札参加資格確認申請書（様式 1）
- (2) 長野県の平成 21・22 年度建設工事入札参加資格の資格総合点数通知書の写及び当該入札に係る契約予定日の 1 年 7 月前の直後の営業年度終了の日を基準日とする「総合評定値通知書」又は「経営規模等評価結果通知書及び経営状況分析結果通知書」の写

- (3) 配置技術者に関する書類の写(資格取得者証、工事経歴書、健康保険証及び市町村民税特別徴収税額通知書等開札日以前3か月以上の恒常的な雇用を証する書類)
- (4) 県外本店の県内営業所は、当該入札に係る業種の入札参加資格を有している営業所を証する書類
- (5) 前記2(6)の実績を証する契約書の写及び施工実績のわかる書類(施工計画書等)の写
- (6) 主任(監理)技術者の居住証明書(様式6)

4 一般競争入札参加資格確認結果の通知

- (1) 一般競争入札参加資格確認申請書等(以下「確認申請書等」という。)の確認結果及び本公告の一般競争入札への参加資格の有無については、平成23年3月18日(金)までに申請者に通知します。
- (2) 都合により(1)の通知予定日を変更する場合又は当該確認することができない場合は、その旨を該当者に連絡します。

5 一般競争入札参加資格がないとされた者に対する理由の説明

- (1) 入札参加資格を有しないとされた者は、長野県道路公社管理部長に対してその理由の説明を求めることができます。
- (2) (1)の説明を求める場合には、書面(様式自由)により次のとおり受け付けます。
 - ア 期 限 平成23年3月23日(水)午後5時まで
 - イ 場 所 長野市大字南長野字幅下 667 番地 6 長野県土木センター4階
長野県道路公社管理課
(026) 234 - 6883
 - ウ 方 法 持参によることとします。(郵送又は電送によるものは受け付けません。)
- (3) 長野県道路公社管理部長は、説明を求めた者に対し平成23年3月25日(金)までに書面により回答します。

6 入札説明書等に対する質問

- (1) 本公告に基づく入札説明書、電気設備保守点検管理業務委託仕様書及び業務委託契約書(案)(以下「入札説明書等」という。)に対する質問がある場合は、入札説明書等質問(回答)書(様式2)によりFAX又はメールで、次のとおり受け付けます。
 - ア 期 間 平成23年3月11日(金)から平成23年3月17日(木)までの土日祝日を除く
毎日午前9時から午後5時まで
 - イ 場 所 長野市大字南長野字幅下 667 番地 6 長野県土木センター4階
長野県道路公社管理課
F A X (026) 235 8700
E-mail freeway@ndoro.or.jp
 - ウ 回 答 長野県道路公社ホームページに掲載するものとし、質問者へ直接の回答は行いません。

7 入札及び開札

- (1) 競争参加者又はその代理人は、入札説明書等を熟覧し、承諾の上で入札しなければなりません。また、入札後、入札説明書等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできません。
- (2) 入札は、競争参加者又はその代理人の出席により行い、(様式 3)による入札書を直接提出しなければなりません。郵送、電話、電報、テレックス、ファックス、コピーその他の方法による入札書は受理しません。
- (3) 入札書及び入札に係る文書に使用する言語は、日本語に限るものとし、また入札金額は、日本国通貨による表示に限るものとします。
- (4) 競争参加者又はその代理人は、次の各号に掲げる事項を記載した(様式 3)による入札書を提出しなければなりません。

ア 業務名及び調達箇所(業務箇所名)

イ 入札金額

ウ 競争参加者本人の住所、氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)及び一般競争入札参加資格確認申請書(様式 1)又は委任状(様式 4)へ押印した印鑑の押印(外国人の署名を含む。以下同じ。)

エ 代理人が入札する場合は、競争参加者本人の住所及び氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び委任状(様式 4)に押印した印鑑の押印

- (5) 競争参加者又はその代理人は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければなりません。
- (6) 競争参加者又はその代理人は、その提出した入札書の引き替え、変更又は取り消しをすることはできません。
- (7) 競争参加者又はその代理人が協定し、又は不穩の行動をなす等により競争入札が公正に執行することができないと認められるときは、当該入札を延期し、又はこれを取り止めることがあります。
- (8) 競争参加者又はその代理人の入札金額は、当該契約に係る一切の諸経費を含め入札金額を見積もるものとします。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 100 の 5 に相当する額を加算した金額(当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、競争参加者又はその代理人は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積った契約金額の 105 分の 100 に相当する金額を入札書に記載することとします。
- (9) 入札及び開札の日時及び場所は、別記 2(1)のとおりとし、時間に遅れた場合は、辞退したものとみなします。
- (10) 開札は、競争参加者又はその代理人が出席して行うものとします。
- (11) 入札場には、競争参加者又はその代理人並びに入札執行事務に関係のある職員(以下「入札関係職員」という。)以外の者は入場することができません。

- (12) 競争参加者又はその代理人は、入札場に入場しようとするときは入札関係職員に身分証明書等を提示しなければなりません。
- 競争参加者が入札及び開札に立ち会わない場合においては、委任状を入札書と同時に提出しなければなりません。
- (13) 競争参加者又はその代理人は、開札時刻後においては、入札場に入場することはできません。
- (14) 競争参加者又はその代理人は、特にやむを得ない事情があると認められる場合のほか、入札場を退場することはできません。
- (15) 入札場において、次の各号のいずれかに該当する者は当該入札場から退去させます。
- ア 公正な競争の執行を妨げ、又は妨げようとした者
- イ 公正な価格を害し、又は不正の利益を得るための協定をした者
- (16) 競争参加者又はその代理人は、同一入札に係る他の競争参加者の代理人となることはできません。
- (17) 開札をした場合において、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がないときは、直ちに再度の入札をします。なお、入札回数は、2回を限度とします。
- 第2回目の入札を行っても落札者がいない場合は、第2回目の最低の価格をもって入札した者と地方自治法施行令第167条の2第1項第6号の規定による随意契約とします。この場合の見積り回数は2回を限度とします。

8 入札保証金

- (1) 競争参加者又はその代理人は、入札保証金の納付を要するとされた場合については、平成23年3月25日(金)午後5時までに別記3の場所に入札保証金の納付又は入札保証金に代わる担保等を提供しなければなりません。この場合の入札保証金又は入札保証金に代わる担保の額は、契約しようとする額(消費税額及び地方消費税額又は仕入に係る消費税相当額及び地方消費税相当額を含む)の100分の5以上とします。
- なお、入札保証金については免除要件に該当するか否かは、(様式5)を用いて審査します。納付が必要な競争参加者には、その旨通知します。
- (2) (1)の入札保証金に代わる担保は、次表に掲げるものとします。この場合において、担保として提供された証券が記名証券であるときは、売却承諾書及び委任状を添えるものとします。

区分	種類	価額
ア	国債又は地方債	債券金額
イ	特殊法人等登記令(昭和39年政令第28号)第1項に規定する法人の発行する債券	額面金額又は登録金額(発行価額が額面金額又は登録金額と異なるときは、発行価額)の8割に相当する金額

ウ	金融機関の引受け、保証又は裏書のある手形	手形金額又は保証する金額（当該手形の満期の日が当該入札保証金を納付すべき日の翌日以後の日であるときは、当該入札保証金を納付すべき日の翌日から手形の満期の日までの期間に応じて当該手形金額を一般市場における手形の割引率により割り引いた金額又は当該割り引いた金額のうち保証する金額に必ずる金額）
エ	金融機関の保証する小切手	金融機関の保証する金額
オ	金融機関の保証	金融機関の保証する金額

- (3) 競争参加者又はその代理人は、入札保証金を別記3に掲げる現金取扱員に提出しなければなりません。
- (4) 競争参加者又はその代理人は、入札保証金として納付する担保が(2)のア又はイであるときは、証券を別記3に掲げる現金取扱員に提出しなければなりません。
- (5) 競争参加者又はその代理人は、入札保証金として納付する担保が(2)のウであるときは、手形を、金融機関の保証が必要である手形の場合は、金融機関の保証書を添付して別記3に掲げる現金取扱員に提出しなければなりません。
- (6) 競争参加者又はその代理人は、入札保証金として納付する担保が(2)のエであるときは、小切手及び金融機関の保証書を添付して別記3に掲げる現金取扱員に提出しなければなりません。
- (7) 競争参加者又はその代理人は、入札保証金として納付する担保が(2)のオであるときは、当該保証書を別記3に掲げる現金取扱員に提出しなければなりません。
- (8) 競争参加者又はその代理人は、保険会社との間に長野県道路公社を被保険者とする入札保証保険契約を締結したときは、当該入札に係る保険証券を別記3に掲げる現金取扱員に提出することにより、入札保証金の納付に替えることができることとします。
- (9) 競争入札が完結し、契約の相手方が決定したときは、契約の相手方となるべき者以外の者が納付した入札保証金等は、速やかにこれを還付し、また、契約の相手方となるべき者が納付した入札保証金等は当該競争入札に係る契約書を取りかわした後にこれを還付するものとします。
- (10) 契約の相手方となるべき者が納付した入札保証金等は、その者が契約を結ばないときは、長野県道路公社に帰属するものとします。
- (11) 県規則第127条各号に該当すると認められた場合は、入札保証金の納付を免除します。
 なお、納付を免除した場合でも、落札者が契約を締結しない場合は、納めないこととした入札保証金に相当する額を納付しなければなりません。

9 無効の入札書

入札書で次の各号のいずれかに該当するものは、これを無効とします。

- (1) 公告に示した競争に参加する者に必要な資格のない者の提出した入札書

- (2) 同一人が入札した 2 通以上の入札書
- (3) 入札人が協定して入札した入札書
- (4) 入札金額のない入札書
- (5) 競争参加者本人の氏名（法人の場合は、その商号又は名称及び代表者の氏名）及び押印のない又は判然としない入札書
- (6) 代理人が入札する場合は、競争参加者本人の氏名（法人の場合は、その商号又は名称及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印のない又は判然としない入札書
- (7) 入札金額の記載が不明確な入札書
- (8) 入札金額の記載を訂正したものでその訂正箇所に(5)又は(6)と同一の押印のない入札書
- (9) 納付した入札保証金の額が入札金額の 100 分の 5 に達しない場合の当該入札書
- (10) その他入札に関する条件に違反した入札書

10 落札者の決定

- (1) 有効な入札書を提出した者であって、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みをした者を契約の相手方とします。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が二人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとします。
- (3) (2)の同価の入札をした者のうち、くじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係のない職員に、これに代ってくじを引かせ落札者を決定するものとします。
- (4) 契約の相手方となるべき者の申込みに係る価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認めるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認めるときは、その者を落札者とせず、予定価格の制限の範囲内の価格をもって申込みをした他の者のうち、最低の価格をもって申込みをした者を当該契約の相手方とすることがあります。
- (5) 落札者が、指定の期日までに契約書の取りかわしをしないときは、落札の決定を取り消すものとします。

11 契約保証金

- (1) 契約の相手方は、入札公告等において契約保証金を納付すべきこととされた場合にあっては、指定の期日までに契約金額の 100 分の 10 以上の額の契約保証金又は契約保証金に代わる担保を所定の手続きに従い納付しなければなりません。
- (2) (1)の契約保証金に代わる担保の種類及び価値は、8 の(2)入札保証金の定めを準用します。
- (3) 契約の相手方が納付した契約保証金等は、これを納付した者がその契約上の義務を履行しないときは、長野県道路公社に帰属するものとします。
- (4) 契約の相手方が納付した契約保証金等は、契約に基づく給付が完了したときその他契約保証金等を返還する事由が生じたときは、これを還付するものとします。
- (5) 入札公告等において契約保証金の納付を免除された契約の相手方が、契約の履行をしないとき

は、納付させないこととした金額に相当する金額を徴収するものとします。

12 契約書の作成

- (1) 競争入札を執行し、契約の相手方が決定したときは、契約の相手方として決定した日から起算して5日以内(契約の相手方が遠隔地にある等特別の事情があるときは、指定の期日まで)に契約書の取りかわしをするものとします。
- (2) 契約書を作成する場合において、契約の相手方が遠隔地にあるときは、まず、その者が契約書の案に記名押印し、さらに予算執行者が当該契約書の案の送付を受け、そこれに記名押印するものとします。
- (3) (2)の場合において予算執行者が記名して押印したときは、当該契約書の1通を契約の相手方に送付するものとします。
- (4) 契約書及び契約に係る文書に使用する言語並びに通貨は、日本語及び日本国通貨に限ります。
- (5) 予算執行者が契約の相手方とともに契約書に記名して押印しなければ本契約は確定しないものとします。

13 契約条項

別添「業務委託契約書(案)」のとおり。

14 資格審査に関する事項

資格審査に関する事項の照会先並びに一般競争入札参加資格確認申請書の提出先

〒380-0837

長野市大字南長野字幅下 667 番地 6 長野県土木センター4階

長野県道路公社総務課

電話 026 234 - 6883

15 その他必要な事項

- (1) 予算執行者の氏名は、別記4のとおり。
- (2) 競争参加者若しくはその代理人又は契約の相手方が本件調達に関して要した費用については、すべて当該競争参加者若しくはその代理人又は当該契約の相手方が負担するものとします。
- (3) 本件入札は、その契約に係る予算が可決され、4月1日以降で当該予算の執行が可能となったときに、入札の効力が生じます。

別 記

1 競争入札に付する事項

(1) 契約業務名

平成 23 年度 白馬長野有料道路外 2 電気設備保守点検管理業務委託

(2) 履行場所

長野市信更町安庭～長野市中条宮 外 2 箇所

(3) 履行期間

平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 26 日まで

2 入札手続等

(1) 入札及び開札の日時及び場所

ア 日時 平成 23 年 3 月 28 日(月) 午前 11 時 30 分から

イ 場所 長野市大字南長野字幅下 667 番地 6
長野県土木センター1 階 101・102 会議室

(2) 照会先

〒380-0837

長野市大字南長野字幅下 667 番地 6 長野県土木センター 4 階

長野県道路公社総務課 026 - (234) - 6883

3 入札保証金等の提出先

〒380-0837

長野市大字南長野字幅下 667 番地 6 長野県土木センター 4 階

長野県道路公社総務課経理係 026 - (234) - 6883

職名 現金取扱員

氏名 小河原 好子

4 予算執行者の氏名

長野県道路公社理事長 和田 恭良